

曇り止め塗料 ディスクラード KV

優れた特徴

- ポリカーボネート用防曇塗料です。
- 特殊な樹脂をベースとした水系の防曇塗料です
- 焼付け（120℃、10分）により優れた防曇機能を発揮します
- 樹脂自体に防曇機能があるので、長期に渡りその機能を維持します。
- 耐水試験により、塗膜が白化したり、防曇機能の著しい低下はありません。
- ディスクラードKVの塗膜には、親水性と保水性の機能を付与されています。
- ディスクラードKVの塗料は酢酸酸性で、PHは4.6～4.9です



ディスクラードKVを塗った面は、下から蒸気を当てても、曇らない。

無処理の面は
下から当てられた蒸気で、
真っ白に曇った。

✚ ディスクラードKVの塗膜性状

項目	試験条件	試験結果	
外観	目視検査	異常なし	
付着性	クロスカット、セロテープテスト	100 / 100	
呼気試験	常温で塗膜面に呼気を与える。	曇りなし	
低温呼気試験	試料を 0 の場所に 10 秒間放置後、取出し直ちに呼気試験を行う。	曇りなし	
スチーム試験	塗膜面に 40 、 80 のスチームを 10 秒間あてる。	曇りなし	
耐熱性試験	試料を 100 に 240 時間曝して試験する。	外観	異常なし
		呼気試験	曇りなし
		付着性	100 / 100
耐水性試験	試料を 40 の温水に 240 時間浸漬した後、常温で 1 時間乾燥させ試験する。	外観	異常なし
		呼気試験	曇りなし
		付着性	100 / 100
耐湿性試験	試料を 50 、 95%RH の中に 240 時間曝した後、常温で 1 時間乾燥させ試験する。	外観	異常なし
		呼気試験	曇りなし
		付着性	100 / 100
耐酸性試験	塗膜面に 0.1ml / L の硫酸を 5ml 落とし、常温で 24 時間放置した後、55 で 4 時間放置し水洗して 1 時間乾燥させ試験する。	外観	異常なし
		呼気試験	曇りなし
冷熱湿反復試験	試料を下記の条件に曝した後、常温で 1 時間乾燥させ試験する。 80 x15.5 h 常温 x 0.5 h - 30 x 7.5 h 49 、 95%RHx15.5h - 30 x 7.5 h 常温 x 0.5 h を 1 サイクルとし 4 サイクル曝す。	外観	異常なし
		呼気試験	曇りなし
		付着性	50 / 100
促進耐光性試験	フェードメーターに 300 時間曝した後試験する。	外観	異常なし
		呼気試験	曇りなし
		付着性	100 / 100

✚ ディスクラードKVの塗装

塗装対象物	ポリカーボネート板及びフィルム
塗装方法	スプレー、ローラー、ドクターブレードその他
希釈率	水で 5 ~ 10%
塗付量	40 ~ 50 g / m ²
乾燥条件	115 ~ 120 、 10 分 (注) この塗料は樹脂に酢酸を付加し水性塗料化しています。焼付けによって酢酸を除去すると、耐水性の良い防曇塗膜となります。
器具の洗浄	水 (注) 乾燥すると水で落ち難くなりますので、ご注意ください。なお、シンナーでは洗浄できません。

